

寅さん歩 その20

官公庁の食堂めぐり-3



平野 武宏

「寅さん歩」の愛読者たちから「学食の次はお役所や企業の食堂をお願いします」との声がありました。寅次郎、乗りかかった舟とネットで官公庁の食堂を調べたら、一般の人も食べられる食堂があるようですが、気になったのは「官庁訪問期間中に利用できる食堂」の文字。この意味は食事利用だけの訪問は不可とも読めます。とにかく自分の足で確認です。

1998年に初めて参加した埼玉県東松山市で開催の日本最大のウォーキング大会 日本スリーデーマーチのテーマは「楽しみながら歩けば、風の色がみえてくる」(天声人語)でした。これまで20年歩いてきて、今だに風の色はみえていない寅次郎ですが、学食めぐりのおかげで、風の匂いはわかりつつあります。映画の寅さんは「次の旅はどの方面にしようか？」と人差し指をなめ、風に向けて行先を決める、しぐさをしています。

2018年の記録的な酷暑の夏を足の痛みで、ほとんど歩けなかった寅次郎、この試練を乗り越えて、精神面の成長がありました。

いつまでも若くはない、体力の衰え、歩かないことによるためか、足以外でも異常な検査数値(血圧、血糖値、コレステロール他)があると知った寅次郎、「**過食、早食い、間食を控えて体重を減らすこと。野菜を先に食べ、多く取ること。毎日の散歩を開始すること**」と決めました。2020年7月までに聖火を運ぶ、バーチャルウォークは2020年までは健康での前向きな行動目標になりました。思いがけない足の痛みの試練から堂々巡りしかないマイナスのスパイラルから脱却、周りのせいにしないで、自分に目を向け、出来ることを前に進める、プラスのスパイラルに変わりました。7~8km程度までの散歩は可能となり、体重、血圧他の数値も良い方向に向かっています。

「足は第2の心臓。**歩かなければ、歩けなくなる、歩けなくなれば、寝たきりになる**」や「**ウォーキングはいつでも だれでも どこでも いつまでも**」とウォーキングを始めた時の初心に戻った寅次郎です。今回の試練の苦しみは決して無駄ではなく、神様は力に余る試練を決して与えないことを身を以って知りました。

寅次郎にとっては少し場違いの「霞が関」ですが、まずは中央合同庁舎のある、この地で風の匂いを見つけてみたいと思います。

このテーマは訪れるだけでなく、実際に食べて・コメントが必要です。取材やコメントでは関係者にご迷惑をかけないように配慮します。メニューの選択やコメントはあくまでも「寅次郎の好み・独断」としてお読みください。写真撮影は人物の顔が写り込まないことが原則、メニューや値段は訪問時のものです。最寄り駅は代表例です。

霞が関中央官庁の案内板は各所にあります。道路で囲まれたA～Hの地区に分かれています。

今回は霞が関中央官庁のA地区の散歩です。（警視庁のあるD地区とは桜田通りの反対側）裁判所や法務省関連庁舎で赤レンガ煉は旧法務省です。裁判所には一般の人も入れる食堂があるとの情報を入手しました。



[霞が関 裁判所合同庁舎]

千代田区霞が関 1-1-4 最寄駅 日比谷線 霞ヶ関駅 A1 出口

旧最高裁判所の庁舎跡地に東京高等裁判所、東京地方裁判所、東京簡易裁判所の入居目的で建設（19階建、地下3階）されました。

後に知的財産高等裁判所も入居。建築主は最高裁判所です。最高裁判所は三宅坂（国立劇場手前）に移転しました。写真下左は桜田通り側（警視庁側）の入口です。正面の門には「裁判所」の看板です。



正門扉には判決に対する抗議の看板が立ち並び、ビラ配りも行われます。一般の人の入館には空港と同じ機械を通過する手荷物検査があります。



日頃、あまり縁のない場所なので、入りにくさがありますが、

B1Fに下りると食堂街で雰囲気は変わります。手荷物検査さえ通過すれば営業時間内での食事は可能とのこと。
受付の開廷情報の端末をチェックして、裁判の傍聴も出来ます。

[レストラン アターブル 第一食堂]

営業時間 昼食 11時～14時、夕食 17時～18時30分
定食 550円～670円、カレー 430円～650円、丼 550円～600円、
ラーメン 400円、蕎麦・うどん 330円～500円と豊富なメニュー。



⇒ 今月の旬天丼 550円
(海老、竹輪、エリンギと旬の野菜)
687kcal、脂質 13.4g、
塩分 3.5g

[レストラン ダーリントンホール]

営業時間 8時30分～18時
ランチタイム 11時～13時30分、
ランチタイム以外は喫茶。
ランチ 600円～750円あり。

高菜とツナの和風スパゲッティ ⇒
& サンドイッチ (タマゴ) 720円
(美味しいパンでした。左は味噌汁)



同フロアーには「すき家」(7時～19時) やファミリーマートもあります。

[霞が関 中央合同庁舎 6号館 C棟]

千代田区霞が関 1-1-2 最寄駅 丸の内線 霞ヶ関駅 B1a 出口

裁判所合同庁舎の裏側にあたり、正門前の道は祝田通りで向こう側は日比谷公園です。東京家庭裁判所が入居しています。但し、東京地方裁判所、東京簡易裁判所のフロアーが一部(19フロアー中6フロアー)ありましたが、家庭裁判所のフロアーの多さに驚きます。



入館には裁判所合同庁舎と同じ手荷物検査があります。
食堂はB1Fにあり、連絡通路で裁判所合同庁舎に繋がり、
裁判所合同庁舎の食堂へは検査なしで行けます。

喫茶・レストラン 営業時間 8時～16時30分

朝食 8時～9時

350円（トーストセット、和食セット）
～11時 コーヒー付きカレーセット500円 ⇒
（パスタセットもあり）



昼食 11時～13時30分

Aセット550円、Bセット620円、
スペシャルセット700円～
（以上のセットはご飯味噌汁、小鉢2皿付）
丼700円～（味噌汁、小鉢2皿付）、
カレー490円（味噌汁付）
和麺520円～、中華麺530円～
Aセット 白菜とハムの中華クリーム煮 ⇒
550円 683Kcal、塩分3.4g、
（小鉢2皿付きは良い）



上記メニューはすべて日替わりで週メニュー表が掲示してあります。

〔霞が関 赤レンガ棟（旧法務省本館）〕

千代田区霞が関 1-1-1 最寄駅 有楽町線 桜田門駅5番出口

明治政府は諸外国との条約改正に先立ち、近代国家としての体制を整えるため、1886年（明治19年）西洋式の建築による官庁集中計画に着手しました。計画案の策定のためドイツの高名な建築家エイザとベックマンを招へいしました。実際に建てられたのは司法省と大審院（後の最高裁判所）の建物でした。司法省の庁舎（赤レンガ棟）（写真上右）は1895年（明治28年）竣工。



関東大震災の被害は受けませんでした。1946年（昭和20年）の戦災でレンガ壁とレンガ床を残して焼失。戦後、改修され、法務省本館として使用されました。

平成6年（1994年）に創建当時の姿に復元（外観は国の重要文化財に指定）され、現在は一部を法務資料展示室・メッセージギャラリーとして一般公開（無料）されています。法律に興味のある方には面白い場所です。



現在の法務省は赤レンガ棟の後ろに1994年に新築の中央合同庁舎6号館A棟（写真左）に検察庁と共に入居しています。日比谷公園内の祝田門側から見た写真です。建物右側が法務省、左側が検察庁で、繋がっています。更に左の別棟の合同庁舎B棟には公正取引委員会が入居とのこと。家庭裁判所が入居のC棟はその隣に並んでいます。

【バーチャルウォーク 途中経過】

2018年10月1日沖縄県辺戸岬をスタート、沖縄本島を縦断した聖火は10月28日鹿児島県鹿児島市、11月20日宮崎県都城市に入りました。11月30日現在は宮崎市で、スタートから約230km地点を通過しています。

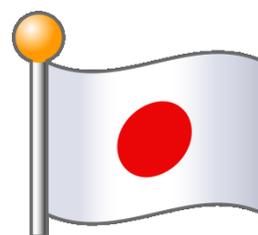


ウォーキングでは自然や人との「出会い・ふれあい」が沢山あります。寅次郎も「映画の寅さん」に負けない、多くの人との出会いがありました。ご迷惑をかけない範囲で紹介します。

【寅次郎がウォーキングで出会った人ー2】

FWA第二代会長は東京オリンピック競歩の日本代表選手！

1965年東京オリンピック50km競歩に日本代表で出場の江尻忠正氏はFWA第二代会長です。他協会にはないことで誇らしく思っています。寅次郎は入会して知りました。藤沢市在住の江尻さんは市の広報に掲載の藤沢市歩け歩け協会（FWA前身）のスタッフ募集に応募されたとのこと。



1997年会員制FWAを立ち上げ、ウォーキングの普及・発展に貢献されました。寅次郎も新しい協会運営について、指導を受けました。KWA（神奈川県ウォーキング協会）会長を経て現在はFWA相談役です。例会では一緒に歩いて歩き方の指導を求める女性達がいつも周りにいた記憶があります。ウォーキング教室を行うと皆、真剣に歩き方、姿勢、身体のケアの話を聞いていました。

江尻氏によると、競歩の日本人のオリンピック大会参加は1936年ベルリン大会が最初で、江尻さんが出場の1965年の東京大会が2回目だそうです。当時、日本には「競歩競技」の情報が乏しく、1961年先輩選手と江尻さんの二人はドイツやスイスの国際競技会や国別対抗世界選手権に派遣され、現地で指導を受け、体験して持ち帰った世界の競歩情報が、当時の日本競歩のベースになり、これをもとに選手養成のトレーニングや指導が始まったとのこと。

競歩選手のトレーニングは過酷で、歩く速度が1時間=12Kmで50Km歩けないと世界の選手と戦えないと言われ、最初の課題だったそうです。日本ゼオン（株）高岡工場に勤務しながらのトレーニング量はご本人が「狂歩」だったと振り返っています。

FWA例会の自由歩行でも本気のスピードで歩く姿は見せませんでした。河口湖のウォーキング大会にFWAの有志で参加、コースの途中で写真を撮ろうとして、寅次郎、仲間を呼び止めた時に、後から歩いてきたスピードにこだわるEさん（故人）が「スピードが落ちるから、止まらない」と言い残して行ってしまいました。写真を撮った後の江尻さん、本気のスタートで、あっという間にEさんに追いつきました。後から見ていた我々は喝采したことを覚えています。

次回は 官公庁の食堂めぐり-4 です。

平野 寅次郎 拝